



北山村 議会だより

編集発行
和歌山県北山村議会
TEL 0735-49-2331
FAX 0735-49-2207



平成30年3月定例会が開催されました

平成30年3月定例会 新年度予算等を審議/可決 P2~3

議員が村政を問う(一般質問) P4~6

表紙の写真について P7

議会日誌 編集後記 P8

平成30年3月定例会 ～新年度予算等を審議・可決～

本定例会は、3月12日から15日（会期4日間）まで開催されました。12日の開会日は、諸般の報告として、平成30年度における村長の施政方針並びに提案理由の説明が行われ、条例の制定及び一部改正が10件、平成29年度一般会計及び特別会計の補正予算に関する議案が6件、平成30年度当初予算に関する議案が7件が上程され、合計33件の議案がそれぞれ原案どおり可決承認されました。

議決された条例・予算については、皆様に関係の深い個人情報に関する条例改正など重要な議案のほか、平成30年度で20億円もの寄付金増額が見込まれる「ふるさと納税」、商工会員を対象とした小規模事業者持続化補助金などの新規事業、今年度40周年を迎える観光筏下りの記念イベントや「北山川筏下り」日本遺産登録に向けた状況の確認など質疑が行われました。

●議決された主な条例・予算等について

- 議案第 1号 北山村長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の制定について
- 議案第 2号 北山村指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例
- 議案第 3号 北山村情報公開条例の一部を改正する条例について
- 議案第 4号 北山村個人情報保護条例の一部を改正する条例について
- 議案第 5号 北山村後期高齢者医療に関する条例の一部改正について
- 議案第 6号 北山村国民健康保険条例の一部を改正する条例について
- 議案第 7号 北山村介護保険条例の一部を改正する条例について
- 議案第 8号 北山村消防団員等公務災害補償条例の一部改正について
- 議案第 9号 紀南環境衛生施設事務組合理約の一部改正について
- 議案第10号 北山村過疎地域自立促進計画の変更について

平成30年度 一般会計当初予算 歳出の主なもの

予算科目	内容	金額（千円）
総務費	ふるさと納税謝礼品	980,000
〃	ふるさと納税システム手数料	200,000
民生費	在宅育児支援金給付事業	1,800
衛生費	小松飲料水供給施設設置事業	39,432
〃	ゴミステーションへの防犯カメラ設置	485
農林水産業費	林道橋梁点検診断・保全整備委託	1,000
商工費	温泉改修工事設計監理委託料	15,000
〃	小規模事業者持続化補助金	500
〃	観光イベント委託料	2,500
土木費	土捨て場整備工事（奥地谷土捨て場）	75,000
〃	村営住宅建築工事	33,200
消防費	消防タンク車整備事業	24,000
災害復旧費	林道出谷線災害復旧事業	10,871

北山川筏流しを日本遺産に 観光筏40周年イベント他

前岡 武津雄



観光筏下り40周年記念イベントについて

【質問】今年には観光筏下りが始まって40周年を迎えます。その節目ということで記念イベントなどを計画されていますが、どのようなイベントをするのか説明をお願いします。

【答弁】観光筏下りは昭和54年8月に始まり今年で40周年となります。記念すべき年であり、全国にその魅力を発信すべく観光客の誘致に向けた絶好の機会と考えています。イベントの内容としましては、5月と6月に特別運航便として、筏の上で弁当を食べてもらい、時間をかけ

てゆっくりと普段は見られないスポットを紹介して楽しんでいただくことを予定しています。

また、フォトコンテストと組み合わせた乗船の記念カレンダーを作成して、乗船していただいた方に配布することも計画しています。その他、収穫祭や盆踊りなどの機会に合わせたコンサートなどを計画しています。

(三浦政策推進室長代理)

北山川筏流しの日本遺産登録について

【質問】日本遺産とは地域の歴史的魅力や文化、伝統を語るストーリーを認定するもので、北山村として村単独でのストーリーは難しいと思えますので、新宮市にも協力をいただき早急に進めていただきたい。

【答弁】日本遺産の登録に向けての動きとして、これまで北山村としては筏流しの文化、技術ということを進めていきましたが、



いま一度、多くの情報の収集、課題を洗い出し、そのストーリー性について、新宮市や県の担当の方に協議を行いながら進めていきたいと考えています。

(三浦政策推進室長代理)

感震ブレイカー取付について

【質問】村が無料で取付を行った感震ブレイカーについて、その後の取付件数について説明して下さい。地震の際に通電火災を防止するためには、未設置軒数を少なくする必要があります。

【答弁】感震ブレイカーの取付については、購入した業者に取付を依頼しています。取付対象件数は222件で、取付完了が158件となっています。まだ取り付けていない世帯がありますが、ブレイカーが古いタイプで取付できない世帯があります

が、今後も取り付けていただけるように啓発をおこなってまいります。
(中森総務課長)

ゴミステーションへの防犯カメラの設置について

【質問】ゴミステーションへのカメラの設置ということですが、回収できないゴミの持ち込みについては、日常生活に影響する深刻な問題ですので、どこに設置するか、報告をお願いします。

【答弁】平成30年度においては、4か所の防犯カメラの設置と七色の不動バイパスの待避所に監視カメラを設置する予定です。

カメラを設置するゴミステーションですが、下尾井の福祉バス車庫の横、大沼プールの川側、大沼村民会館の裏、それと七色バス停の横の4か所に設置を検討しています。七色の不動バイパスについては、ゴミステーションではないですが、不法投棄が多いため、不法投棄を監視するために設置を検討しています。

(東住民福祉課長)

在宅育児について、後期高齢者医療について
子供は宝、では老人は？ 久保 隆俊



和歌山県の在宅育児と
北山村の新政策について

【質問】当村において子供は宝という考えから子育て施策を充実させてきましたが、今回の在宅支援事業実施要綱についてと、小中学校の教材教具の無料化について説明していただきたい。

【答弁】和歌山県の新政策といまして、保育料の無償化が第2子までになります。

北山村では既に保育料は無償化となっておりますが県の施策の課題点としまして、在宅で育児をする世帯への支援が必要であり、現在、村では乳幼児を預けることができないことから、対象をゼロ歳児から2歳児の、

満2歳を迎える3月31日までの期間を対象といたしまして、月額3万円の支援金を支給する制度としていただいております。また所得制限についてですが、村の独自の施策につきましては所得制限を設けておりません。

続きまして、教材教具費の無償化についてでございます。

現在、保護者の負担している教材教具費を村の方で支給するというところで、少しでも教育に係る環境の整備を整えたいということ村独自の施策ということで、30年度、提案させていただいております。(藪本教育長)

後期高齢者医療について

【質問】後期高齢者医療の保険料5割軽減基準額の改定により影響がある人はいるか？

また、被保険者の被扶養者であった人に対する軽減特例の見直しによって影響を受ける人は何院いるか？

【回答】改正による影響は、県の後期高齢者医療広域連合からの資料によると、均等割、5割軽減基準額を27万円から27万5千円へ改定することで影響する被保険者はゼロ人というところが示されており。同じく均等割、2割軽減基準額の50万円への改定につきましてもゼロ人と示されており。

それともう1つ、扶養者の軽減特例における扶養者軽減特例につきましましては、7割軽減から5割軽減になることで、村内では1人の被保険者に影響ができません。ただ、軽減特例につきましましては、比較的所得水準の高い世帯及び本人に対しての軽減措置であるというものです。(東住民福祉課長)

子供は宝、では老人は？

【質問】子供は宝。では高齢者は何と表現しますか？そして具体的な高齢者への施策なにか。

【答弁】子供は宝。高齢者も宝。村民全体が宝です。施策としては、地域のコミュニケーションが大切。近隣の方の声掛け、見守りが一番。(山口村長)

高齢者は人生の先輩。施策としては、介護サービスの充実と年金収入の少ない高齢者に対する負担の軽減。(中森総務課長)

高齢者は功労者。大切な存在。施策は有償運送の利用者の負担軽減。(東住民福祉課長)

高齢者も同様に宝。施策はふるさと納税の財源を活用した在宅福祉サービスと健康維持のための鍼灸施術料、温泉利用料の助成。(尾中政策推進室長)

高齢者は村の歴史を教えられる大事な宝。施策は高齢者の世帯の維持。魅力ある施策の実践。(三浦政策推進室長代理)

高齢者は先駆者。豊かな知識、知恵があり地域の財産。施策は在宅支援として自立促進と孤立防止。有償運送の継続。(北岡産業建設課長)

子供は未来の宝。高齢者は現在の宝。施策は、在宅支援。自分の父を在宅で看取った経験から、診療所の先生や看護師さん、社協の職員の皆様、隣近所の方の優しさ、心づかいなど、そういったマンパワーが在宅で介護をする人の心の支えになります。(藪本教育長)

北山村の地域振興についての提案事項

福村 尚



村政懇談会の開催のお願い

【提案】前回の議会では村政報告会の要望がありましたけれども、私の提案は「村政懇談会」の開催についての提案です。

今の時点では北山村議会だより及び村の広報等で村民の皆様には行政については知ってもらっているとは思いますが、そこで村政の報告ということではなく、「村政懇談会」という形で開催したらどうでしょうか、と提案いたします。

時期については、できるだけ早い時期の開催をお願いします。

大沼地区に

村営じゃばら喫茶店を

【提案】大沼地区に「村営じゃばら喫茶店」を設置してはどうでしょうか。

「村営じゃばら喫茶店」と銘打って、その看板の下に、村内観光案内所、村内道路案内所と表示して、いろいろな村内の情報発信できる場所を作ってほしい。

コーヒーの出し方は、コンビニの方式で煎れて出し、じゃばら会が作っているじゃばらゼリーを付けてはどうでしょうか。

村のことに詳しい人をそこに張り付けて、説明をお願いしたらどうでしょうか。

筏下りの世界遺産登録に向けて筏サミットの開催を

【提案】筏の世界遺産登録に向けての動きがあり、新宮市と手を握って進める案がありますが、これではインパクトが少ないの



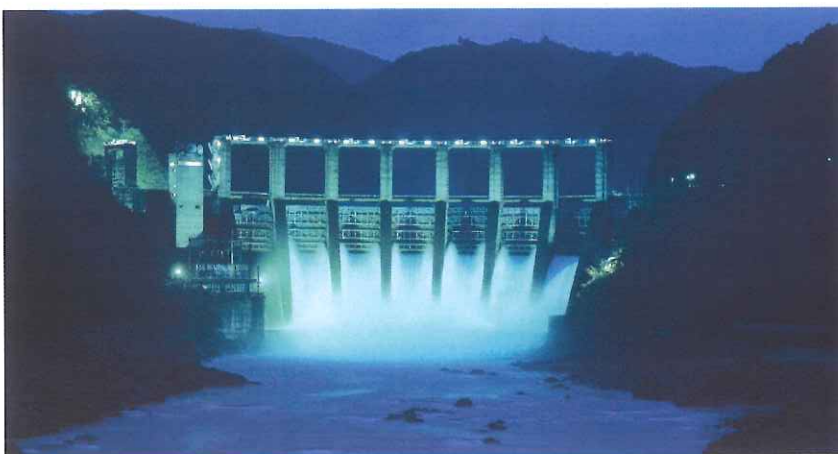
で、筏の歴史については、豊臣秀吉が京都伏見城を建立のとき、この周辺から用材を筏で流したという記述があります。江戸時代には、北海道から九州までの30河川で筏流しが行われていたもので、その30の町村を北山村に集めて、筏サミットというイベントを計画してはどうかと思っております。

七色、竹原の河川に設置の堰堤の撤去のお願い

七色、竹原の河川の堰堤については高須村長の時代に設置されたものです。しかし発電開始以来20年くらいした時に、ダム維持放水してくれるようになり、現在は5トンの放水がありますので、あの堰堤の役割は終わっていると思います。

平成23年の台風12号の時は、あの堰堤がなければ、旧下山組

の事務所で水位は約1m50もあがらずに、床上浸水くらい止まったのではないかと思えますので、電発の方への堰堤の撤去をお願いしていただきたいと要望します。



放水中の七色ダム

表紙の写真について
「思い出の旧小学校」



表紙の写真について

議会事務局 杉浦 有紀

表紙の写真は、現在、中学校の自転車小屋の横に移転されている「二宮金次郎の像」と「開校百年の石碑」です。先日、解体・撤去工事が完了した旧小学校より現在の小中学校のへ移転が行われました。旧小学校の解体・撤去は工事が始まると思っていたよりも早く完了しました。関係者の皆さま大変ご苦勞様でした。

旧小学校は多くの卒業生を輩出しており、村内にもこの旧校舎で学んだ人も多く、解体される校舎を感慨深く見ていた人もいます。

また、旧小学校は耐震化がされていないということで平成十九年度から校舎としては使用されず、これらの像、石碑は長い間、人に見られることがなくなっていました。

しかし今回の移転によって久しぶりに児童、生徒に見られるようになり、金次郎君も喜んでいることと思います。皆さんも機会があれば、ぜひ一度見に行つてあげて下さい。

小学校は移転により新しくなり、地震などの災害にも強く、児童、生徒が安心して通学することができます。また現在、小中学校にクレーンの設置が検討されており、設置されれば子供たちはよりよい環境で勉強ができるようになります。

議会の役割は住民の代表として、村民のよりよい生活のため意見を出し合うことと思います。

私ごとですが、今回の人事異動で議会事務局を担当させていただきます。微力ながら議員の方々のお手伝いをさせていただき、よりよい村づくりにも少しでも貢献できればと考えています。

異動したばかりで勉強中ですので、金次郎君をお手本に頑張りますので、皆様からご指導いただきますようお願いいたします。

議会日誌

1月

- 7日 世耕弘成経済産業大臣来村
- 16日 国会議員への新年挨拶(東京都)
- 19日 総務建設常任委員会(役場)
- 23日 奥瀬道路三期要望(和歌山県庁)
- 26日 道路三期要望(和歌山県庁)
- 27日 公明党 山本香苗参議院議員講演(村民会館)

2月

- 1~2日 正副議長研修(みなべ町)
- 13日 総務建設常任委員会(役場)
- 14日 議長会臨時総会(和歌山市)
- 15日 県幹部との意見交換(和歌山市)
- 16日 新宮広域圏定例会(新宮市)
- 26日 東牟婁郡議長会(那智勝浦町)

3月

- 1日 介護保険計画策定委員会(役場)
- 8日 中学校卒業式
- 議会運営委員会・全員協議会(役場)
- 12~15日 3月議会定例会(役場)
- 18日 国道168号五条新宮道路辻堂バイパス開通式
- 22日 小学校卒業式
- 23日 保育園卒園式

4月

- 6日 保育園入園式 鶴保康介参議院議員訪問(大阪)
- 10日 小学校入学式
- 16日 総務建設常任委員会(役場)
- 23日 二階俊博衆議院議員訪問(東京)
- 27日 各区陳情(役場) 熊野市長への陳情(熊野市)

5月

- 3日 観光筏下り開航式(オトノリ筏乗り場)
- 8日 おくとり道路Ⅲ期事業化御礼(東京)
- 11日 東牟婁郡議長会総会(那智勝浦町)
- 23日 和歌山県町村議長会総会(和歌山市)
- 28日 全国町村議会正副議長研修(東京)
- 31日 紀勢線(熊野新宮)期成同盟会総会(紀宝町)

6月

- 1日 和歌山県政報告会(村民会館)
- 18日 議会運営協議会・全員協議会(役場)
- 20日~22日 6月議会定例会(役場)

5月以降の予定



(昨年の筏開航式の様子)

編集後記

時代を読む

久方ぶりに議会だよりに掲載する機会を得ました。

いよいよ後期高齢の年を過ぎたのですが、まだまだ広く知識を求め色々神社、仏閣、史跡をたびして趣味を満喫しています。

京都駅では烏丸中央から南の八条中央まで長さ約300メートル、巾13メートルですが、たえず大混雑し、人が途切れることなく往來しています。外国人と日本人は半々ではないかと思っています。

村へ帰りますと相変わらず閑散としています。しかし、郷里は山紫水明にしたみ豊かで、これほど良い所はありません。

近年、空き家対策、又、地震に備えて自宅の耐震補強をすれば、国県村からの補助制度が出来ないか模索中でしたが、三〇年度予算に多少助成が出来るようになりました。

現在全国的に一票の格差は憲法違反だと叫ばれています。合区制度(鳥取県、島根県等)は地方の声を奪っているのではないのでしょうか? 地方はそれぞれ固有の伝統や文化を育ててきたのです。

単なる行政制度や人口のみの安易な認識で考えていると「地方創生」は遠のくばかりです。私も議会だよりに掲載するに当り、常に村民の幸せを願い、「正義。公正。公平。」を基に貫くよう努力を致しております。村民の皆様の御健勝をお祈りいたします。

四月吉日 北山村議会議員 福村 尚